

# SEOS便り

責任者 実者 敏  
正任者 勝集  
谷集責 川員  
石編集 他編 3  
石川 集員  
他編 3

## 創業四十七周年記念式典

平成30年8月1日、(株)ジーエムシーと(株)全日本ガードシステムは創業四十七周年を迎え、記念式典が盛大に執り行われました。式典では、各永年勤続者、標語コンクール受賞者(次頁に結果記載)を代表して金賞の中島勝郎さんが表彰されました。  
受賞者の方々は、表彰状と記念品が授与されました。受賞された皆様おめでとうございませう。今後の更なるご活躍を祈念します。



### 永年勤続三十年

全日本ガードシステム

- ・ 畠山 健 (常駐保安部)

### 永年勤続二十年

ジーエムシー

- ・ 岩沢 博幸 (環境部)

全日本ガードシステム

- ・ 井手口 康彦 (機械警備部)
- ・ 杉田 正也 (機械警備部)
- ・ 鈴木 寿征 (機械警備部)
- ・ 平澤 敏男 (機械警備部)
- ・ 林 良文 (千葉営業所)

### 永年勤続十年

ジーエムシー

- ・ 森木 皇白 (施設部)
- ・ 鈴木 隆秀 (環境部)
- ・ 市川 久子 (環境部)
- ・ 田形 洋一 (環境部)
- ・ 阿部 政子 (小田原営業所)
- ・ 長谷部 マサ子 (小田原営業所)
- ・ 櫻井 恵子 (小田原営業所)

全日本ガードシステム

- ・ 田平 忠隆 (常駐保安部)
- ・ 古木 良正 (常駐保安部)

- ・ 柳 正一 (常駐保安部)
- ・ 平野 勇 (常駐保安部)
- ・ 平石 隆 (常駐保安部)
- ・ 齊藤 浩之 (常駐保安部)
- ・ 門田 零士 (常駐保安部)
- ・ 佐藤 昭二 (常駐保安部)
- ・ 葛西 俊之 (常駐保安部)
- ・ 杉山 繁 (富士営業所)
- ・ 伴野 勝 (富士営業所)
- ・ 阿彦 博 (横浜支社)
- ・ 松本 親幸 (小田原営業所)
- ・ 遠藤 俊幸 (小田原営業所)
- ・ 鈴木 賢裕 (小田原営業所)
- ・ 神崎 勇 (埼玉支社)

### 平成30年度 標語コンクール

金賞

- ・ 全日本ガードシステム
- ・ 中島 勝郎 (常駐保安部)



記念式典の様子

## 平成30年度 標語募集結果 テーマ「労働災害防止 事故撲滅に向けた防止策」

応募総数475作品の内、厳正なる審査の結果、以下の方々の作品が入選され、記念品が授与されました。  
受賞された皆様おめでとうございます。またご参加いただいた皆様ありがとうございました。

### 金賞

常駐保安部 中島 勝郎  
『安全は人に頼るな 任せるな 一人ひとりが責任者』

### 銀賞

GMC横浜支社 細川 友子  
『何事も焦らず一度ひと呼吸 ゆとりをもって安全確認』  
常駐保安部 森 宣之  
『労災の芽を摘むハサミは注意力「いつもと違う」を見逃すな』

### 銅賞

GMC埼玉支社 安田 正恵  
『気が付いて 心と体が叫んでる 備えよう安全確保の注意力』  
GMC千葉営業所 吉野 順子  
『おこたるな 基本動作と正しい手順 みんなで築く安全職場』

### 銅賞

常駐保安部 細川 淑恵  
『一歩先見て行動し 未然に防ぐ 事故や怪我』

### 佳作

環境部 中村 弘美  
『慣れるほど 初心に帰って 再確認』  
環境部 飯沼 奨

### 佳作

『油断・慢心 事故の元 初心の気持ち忘れな！』  
GMC横浜支社 杉本 吉幸  
『慣れが生み出す事故の素 初心に戻って一から確認』  
機械警備部 杉田 正也

### 佳作

『注意・確認はあなたを守る命綱 備えて生きる 危機管理』  
常駐保安部 鈴木 紀美子  
『慌てた行動事故のもと 急ぐときはほど慎重に』

## 秋の全国交通安全運動

秋の全国交通安全運動が9月21日から30日で実施されます。夏期休暇が終わり9月からは通勤・通学の時間帯が混雑すると予想されます。交通事故を起こさない・巻き込まれないようにするために余裕を持った行動を心掛けましょう。

また、9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」となっています。ひとりひとりの意識が、事故ゼロに繋がっていきますので、空いた時間に予防や対策を考えてみてはいかがでしょうか。



## 救命講習のご案内

管理本部では、8月21日に上野消防署にて2名が上級救命講習を受講しました。上級救命講習では、心肺蘇生やAED（自動体外式除細動器）、異物除去、止血法、傷病者管理、外傷の応急手当、搬送法など、実技を交えて学びました。

東京都内では、要請を受けてから救急車が現場に到着するまで7〜8分かかります。この救急車が到着するまでの空白の7〜8分が傷病者の生命を大きく左右することになります。もし、実際に交通事故等に遭遇したら、どういった行動が出来るでしょうか。家族や友人が倒れた際に、素早い判断が行えるでしょうか。いざという時のために、救命講習を受けてみてはいかがでしょうか！

上級救命講習の他にも、様々な救命講習が東京消防庁で開催されています。都内各消防署又は公益財団法人東京防災救急協会を受講することができます。

### AED（自動体外式除細動器）について

AEDは高性能の心電図自動解析装置を内蔵した医療機器で、心電図を解析し電気ショックが必要な不整脈を判断します。

AEDは駅や交番などに設置されていますが、インターネットで「AED 設置場所」と検索すると近くの設置場所を確認することができます。お住まいや勤務地など、どこにAEDが設置されているか把握しておきましょう。

